

令和4年（2022年）4月8日

定時制課程

保護者及び生徒の皆さんへ

熊本県立湧心館高等学校長  
打越 博臣

県立学校における新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に伴うお知らせについて  
春暖の候 ますます御清祥のことと拝察申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に対し、御支援・御協力をいただき深く感謝申し上げます。

さて、本県においては、現在、新型コロナウイルス感染症について、まん延防止等重点措置が令和4年（2022年）3月21日（月）に解除されましたが、全国的に、新規感染者数は減少傾向から増加傾向に遷移しつつあり、本県においても、感染者数が下げ止まり、増加の兆しが見られています。

県立学校においても、引き続き児童生徒等や教職員の感染増加については、予断を許さない状況であり、年度当初で学校行事等も多い時期であることから、熊本県教育委員会から感染防止対策の徹底について、「学年末・学年始休業日終了まで」とされていましたが、令和4年（2022年）5月8日（日）まで延長されることになりました。

つきましては、本校定時制では引き続き当面の間は、以下のように教育活動を行いません。

1 授業の実施について

(1) 4月11日（月）の授業について

○入学式のため生徒休業（2年次～4年次）

(2) 4月12日（火）～5月6日（金）の授業について

○短縮40分授業で行います。

※ただし、地域におけるまん延状況等により、対応の変更が必要となった場合は、別途お知らせします。

2 教育活動上の留意事項について

(1) 学習指導について

授業については、実技を伴う指導や職業に関する科目も含めて、感染防止を徹底して生徒が密集したり、接触したりする活動を避けながら、学習効果を高める工夫を行います。

(2) 学校行事の対応について

ア 校外行事

校外における活動は中止または延期を含め、実施の可否を慎重に判断します。

イ 校内行事

校内における学校行事についても、地域の感染状況等も踏まえ、実施の可否を慎重に判断します。

### (3) 部活動の対応について

部活動については、可能な限り感染対策を行った上で、リスクの低い活動の実施を検討します。密集する運動や近距離で組み合ったり接触したりする運動、大きな発声や激しい呼気を伴う活動の実施については、地域や学校の感染状況を踏まえ、慎重に検討します。

また、部活動前後での集団での飲食や部室等の共有エリアの一斉利用を控えるなど、部活動に付随する場面での対策を徹底します。

#### <対外活動の可否について>

ア 練習試合等（他校との交流活動を含む）は、5月8日（日）まで県内での実施とします。

県外での練習試合等への参加及び県外からの練習試合等の受け入れについては、5月8日（日）まで禁止します。

イ 観客を集めて行う演奏会等の実施については中止または延期を含め慎重に判断します。

ウ 大会は、参加可とします。ただし、県外での公式大会以外の大会への参加は、5月8日（日）まで禁止します。

### (4) 給食について

食堂のテーブルにパーテーションを設置しています。給食時は、私語を慎み、静かに黙食します。

(5) 毎日のSHRで健康観察を行います。必ず各自で検温を行い、14時00分までに報告してください。

## 3 感染症対策及び健康管理について

御家庭では、健康観察（検温や風症状の観察など）を継続していただき、発熱などの風邪症状がみられる場合は、自宅で療養や病院で受診していただき、学校への連絡をお願いします。

学校生活では、マスクの着用や黙食の徹底、手洗いや換気の励行及び教具の消毒に努めます。

感染拡大防止のためには、家庭との連携が必要です。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症の地域におけるまん延状況等により、対応の変更が必要になった場合は、改めてお知らせします。